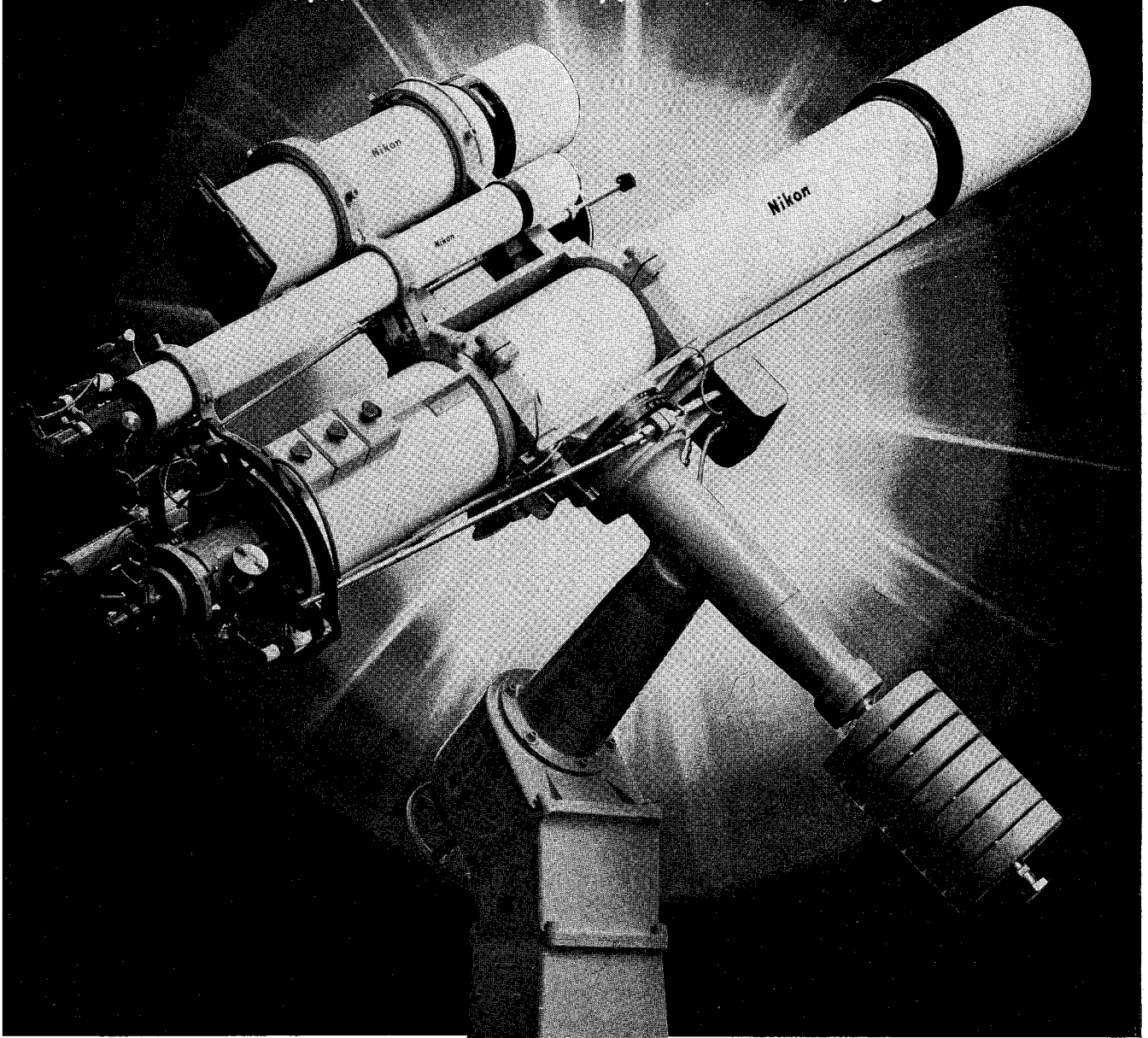


日本の天文器機の歴史を築いたニコン

その経験と技術が、ここに結集されています。



- 光学ガラスは最高のアニールを施した高純度品を採用。
色収差・球面収差・コマ収差は徹底的に補正。
- 独自の設計により、接眼レンズは各倍率とも同焦点化。
- ウォーム軸に高精度のボールベアリングを使用。周期誤差・高次の誤差は最小。
- 周波数可変装置が付属(15cm屈折赤道儀には特別付属品)
赤経軸回転速度を天体の運行速度にあわせて修正可能。
- 赤経軸の電磁式瞬時クランプ装置により作動は軽快。また赤経・赤緯各軸の微動装置も電動化。
(赤緯電動化は20cmのみ)
- 架台は、ドイツ式にイギリス式赤道儀の長所を加えた堅牢で安定したニコン独自の形式。
- 赤経目盛は、時計装置付。
- 一般カメラによる天体撮影も容易。

Nikon **20cm・15cm** **屈折赤道儀**

Nikon 日本光学工業株式会社 100東京都千代田区丸の内3-2-3(富士ビル) ●カタログ送呈! 誌名と品名をご明記。カメラはニコン ●メガネもニコン ▶